



道内民放各局が制作した 名作ドキュメンタリーをもう一度

～テレビが切りとった北海道の真実～

北海道で民間放送が始まって 60 年が過ぎました。この間、次々と誕生した北海道の民放各局はその使命として、北海道の抱える様々な問題を鋭く切りとって社会に提起し、またこの大地に生きるたくましい人間像を追いかけて、人々に感動を与える番組をたくさん制作し放送してきました。そしてこれらの多くは芸術祭や民放祭などの番組コンクールで高い評価を受け、北海道はドキュメンタリーの宝庫といわれました。

そこでこの度、放送人の OB、OG の集まりである北海道民放クラブでは、会の目的の一つである社会活動の一環として、私たちが放送に従事していたころの懐かしく優れた番組に加えて最近の作品も合わせて上映する機会を持ち、改めてテレビが切り取ったこの 60 年余の北海道の歴史の真実を振り返ってみようと思います。まずは 9 月から 12 月まで 4 回、12 本の作品を上映する予定ですが、好評であれば又来年秋にも実施したいと考えています。

この企画の実現のために道内民放各局様には作品の提供など大変なご協力をいただきました。またこの上映会是一般の方にも開放されますのでぜひご来場ください。会場となるウイステリアホール様のご協力をいただき、映画館並みのスクリーンと素晴らしい音響でご覧いただきます。

皆様を心からお待ちしています。

北海道民放クラブ会長 長沼 修

9/24 (火)

10/22 (火)

11/19 (火)

12/17 (火)

「陳 情」

1966 年 HBC 制作(29 分)

「あの海にこだまして

～泰東丸捜索の記録～」

1975 年 STV 制作(47 分)

「『第九』を歌った町～

北海道・清水町～」

1981 年 HBC 制作(50 分)

「みんな輝いていたよ・・
熱中先生ふれあいの記録」

1985 年 STV 制作(25 分)

「地底の葬列」

1982 年 HBC 制作(79 分)

「石炭奇想曲～夕張、

東京、そしてベトナム」

2007 年 UHB 制作(47 分)

「乃木坂 46 橋本奈々未の
恋する文学」

2016 年 UHB 制作(25 分)

「嘘塗りの骨～アイヌ人骨

返還問題の悲痛～」

2018 年 HTB 制作(25 分)

「カムイの鳥の軌跡～

オオジギ 2 つの物語～」

2017 年 HTB 制作(45 分)

「ニセコルール 守り人の
闘い」

2017 年 TVH 制作(26 分)

「風の音は聞こえない・・

少年竜二 空を飛べ」

1998 年 STV 制作(46 分)

「検証・拓銀破たん 20 年

～今伝えたいこと～」

2017 年 TVH 制作(66 分)

会 場 ウイステリアホール(札幌市中央区南 1 条西 14 丁目ウイステリア南 1 条ビル地下)市電「西 15 丁目」電停前

会場敷地内禁煙です

定 員 180 名 直接会場にお越しください。満員の場合入場できないことがあります。

開 場 13:30

開 演 14:00

終演予定 16:30

入場料 無 料

※当日受付で、北海道民放クラブの社会活動支援のためのカンパを受付ます。ご協力をお願いします。

協力/ HBC 北海道放送・STV 札幌テレビ放送・HTB 北海道テレビ放送・UHB 北海道文化放送・エフエム北海道・TVH テレビ北海道・

FM ノースウェーブ・STV ラジオ ウイステリアホール

後援/ 札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社・読売新聞北海道支社・朝日新聞北海道支社・毎日新聞北海道支社

主催/ 北海道民放クラブ (<http://www.kitaminpo.com/>)